

岩手県告示第824号

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の3において準用する同法第29条の規定により、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する予定である旨農林水産大臣から通知があった。

平成20年12月5日

岩手県知事 達 増 拓 也

- 1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 一関市大東町猿沢字大久保19の17、字山滝55の50、大東町中川字野田165の3、165の6、165の7、字上ノ山3の4から3の9まで、3の11、3の30、3の31、3の37から3の41まで、3の51、3の52、字根岸104の1、104の5、104の87、104の89、104の183から104の185まで、104の187から104の196まで
- 2 保安林として指定された目的 水源のかん養
- 3 変更後の指定施業要件
  - (1) 立木の伐採の方法
    - ア 主伐に係る伐採種は、定めない。
    - イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木が所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齡以上のものとする。
    - ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
  - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

備考 「次のとおり」は、省略し、その関係書類を岩手県農林水産部森林保全課及び一関市役所に備えておいて縦覧に供する。